

## 岐阜県立東濃実業高等学校

学校長 佐野 浩  
学校住所 可児郡御嵩町伏見891 電話 0574-67-0504

- 1 会議の名称 令和元年度岐阜県立東濃実業高等学校 学校評議員会（第1回）
- 2 会議の構成
- |    |       |                         |
|----|-------|-------------------------|
| 委員 | 細野 裕子 | 願興寺修復保存会員               |
|    | 山田 和実 | 八百津町養護老人ホーム八百津蘇水園 園長    |
|    | 西田 豊司 | KYB株式会社人事本部人財育成センター専任課長 |
|    | 伊藤 萌絵 | 御嶽宿わいわい館 館長             |
|    | 井戸 リサ | 東濃実業高等学校PTA役員           |
- 学校側
- |        |         |
|--------|---------|
| 佐野 浩   | 校長      |
| 林 勇二   | 教頭      |
| 野口 雅子  | 教頭      |
| 村上 幸穂  | 事務長     |
| 中原 泰男  | 教務主任    |
| 渡邊 勝広  | 生徒指導主事  |
| 鍵谷 ひとみ | 進路指導主事  |
| 飯田 裕仁  | 商業科主任   |
| 吉田 香月  | 生活産業科主任 |
- 3 会議の目的 学校運営等について、地域住人や企業関係者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 令和元年6月19日（水）13:30～15:30 本校校長室  
委員5人と学校側9人が出席
- 5 会議の概要
- 学校長挨拶
  - 授業参観
  - 令和元年度本校教育の重点の説明
    - 教頭
    - 教務部
    - 生徒指導部
    - 進路指導部
    - 商業科
    - 生活産業科
  - 意見聴取
    - 学校運営に関すること
    - 教育活動に関すること

## テーマ1：本校の現状と課題について（学校運営・教育活動）

- 意見1 ・ 授業参観の中、商業科の3年生が御嵩町との地域連携を形にした上之郷地区のマップづくりをしているのを見て、完成したあかつきにはぜひ見せてほしい。
- ・ 図書館が素晴らしく、今後も生徒がより利用されることを願っている。

- ・ 今まで意外と気づかなかったが、体格が大きくなった高校生の割には机が小さいと思った。
- ・ 大きな鞆を机の横に置いている生徒がいて、荷物が大変多いのが気になった。

説明 荷物を各自のロッカーに入れ、教室、廊下に置くことも検討しているが、消防法等の制約もあり現状に至っている。

- 意見2
- ・ HPを始め、廊下の掲示など情報がよく開示されていた。HR教室の掲示でも、通学時の危険な個所が掲示されていた。大変落ち着いた雰囲気、授業が進められていた。

質問 教科書の持ち帰りについてはどうなっているか。

回答 自宅で学習するものについては、持ち帰る指導をしている。

質問 熱中症対策についてはどうなっているか。

回答 校内に冷水機3台と自販機を設置している。また、エアコンを作動させるなどの対応を図っている。

- 意見3
- ・ 貴校で実施している朝読書は、心を落ち着かせて授業に入ることができており、効果的である。
  - ・ 仕事柄、安全に気を付けているが、「ながらスマホ」はいけないこととして指導を続けてほしい。
  - ・ 年間300回以下の目標を決めて遅刻の指導しているが、社会人として遅刻をしないことは守り、回数を減らしてほしい。

説明 遅刻は公共交通機関の遅延を除き、理由は体調不良や通院によるものがほとんどである。寝坊によるものは指導している。また、本校も不登校傾向の生徒がいるので、寄り添うことで支援している。

- ・ 今回の説明資料のなかで、進路先について職種も含めて掲載してあるのはわかりやすく、重要な情報である。

- 意見4
- ・ 貴校でできている挨拶、コミュニケーションが取れていることは、今までどおり継続して指導をしてほしい。
  - ・ 参観した授業の中で、本年度から始まる取組を含め以前と比べてブラッシュアップした授業内容で進められ、毎年更新しているのがわかった。さらに工夫されて、御嵩町のことが好きになってもらえる授業を目指してほしい。
  - ・ 御嵩町では、最近、海外からの観光客の方がみえることもあるので、地域との交流、産業の活性化のためにも今後一緒に考えていきたい。

- 意見5
- ・ 初めて授業を参観したが、生徒達が授業に向かう姿勢ができていた。しっかりと勉強するために学校に来ていることがわかった。
  - ・ 普通高校ではない専門高校ならではの取組があることがわかった。社会のルールを含め、世の中のことで教えたことがあるが、学校生活の学習や部活動を通じて、いろいろな関係がもてる時間がとれているように思う。
  - ・ 生活文化科の「夢いろ指体操」の取組は、実際にやろうとすると、いろいろなことがあると思う。柔軟に対応しながら進めていき、それがいずれは考える力となると思う。

- 意見6
- ・ 社会人になる前に、コンプライアンス、ハラスメントについて学校で触れてきてもらえるといい。

- 校長
- ・ 各評議員の視点から貴重なご指摘やご意見をいただき感謝申し上げます。
  - ・ 御嵩町のことが好きで戻ってきて仕事に就いたと聞き、本校の生徒を育てる上で大変重要な言葉をいただいた。再認識して今後取り組んでいきたい。

## 6 会議のまとめなど

- ・ 今後も、文化祭、体育祭、生徒学習成果発表会など、いろんな場面で生徒の様子を見て、ご示唆をいただき、本校の学校運営に活かし発展につなげたい。
- ・ 次回開催予定を令和2年1月29日（水）学習成果発表会見学後とする。